



ISSN 0387-7523

# 文藝言語研究

## 言語篇

### 目次

日本語における無情物・無意志の可能表現について .....	大江元貴	1
The “Marginal Acceptability” of Noun Phrase Modification by an Adverb Clause .....	KANETANI Masaru	21
前未来形のモデルな用法について .....	渡邊淳也	35
アレクサンドリアのクレメンス 『ストロマテイス』（『綴織』） 第5巻 一全訳一 【改訂版】 .....	秋山学	57

2014

66

筑波大学大学院  
人文社会科学研究所 文芸・言語専攻

## 文芸・言語専攻名簿

相澤啓一	青木三郎	青柳悦子	秋山佳奈子
◎秋山学	池田潤	○池田晋	石田尊
石田プリシラ	石塚修	伊藤眞	白山利信
大江元貴	大倉浩	大矢俊明	小川美登里
長田友紀	加賀信広	加藤行夫	加藤百合
金谷優	稀代麻也子	木田剛	清登典子
金仁和	窪田悠介	小松建男	小松優香
コリンズクリスティン	齋藤一	佐野隆弥	澤田浩子
島田雅晴	島田康行	新保邦寛	杉本章吾
杉本武	砂川有里子	田川拓海	竹沢幸一
谷口孝介	近本謙介	坪井美樹	那須昭夫
沼田善子	○橋本修	浜名恵美	一二三朋子
廣瀬幸生	ヘーゼルハウスヘルト	増尾弘美	松崎寛
御園生涼子	宮本エジソン正	宮本陽一郎	本井牧子
矢澤真人	吉原ゆかり	和氣愛仁	驚津浩子
渡邊淳也	和田尚明		

(◎印は編集委員長 ○は編集委員)

# 『文藝言語研究』 投稿規定

## 1. 投稿資格

『文藝言語研究』に投稿資格を有する者は、以下の通りである。

- (1) 文芸・言語専攻の構成員
- (2) 文芸・言語専攻会議が認めた者（このことについては、紀要委員会が提案し、専攻教員会議で決定する）

## 2. 論文形式

- ・論文の形式については、文学・言語学関係の分野の国際的あるいは日本国内の全国的な学会誌・専門誌において用いられているものを使用する。
- ・論文の長さについては、特に規定を設けない。ただし、論文が長い場合には、紀要委員会の判断により分割掲載を行うことがある。

## 3. 投稿方法

- ・投稿を行うには、定められた期限までに紀要委員会に申し込み用紙を提出する。
- ・投稿に際しては、電子媒体ファイルとハードコピー1部に投稿票を添えて紀要委員会に提出する。

## 4. 採否の決定

- ・投稿原稿の採否は、紀要委員会が指名する査読者による査読を経て、紀要委員会で決定し、投稿者に報告する。
- ・採否決定について不服がある場合、投稿者は紀要委員会に申し立てができる。投稿者からの不服申し立てに対しては、紀要委員会が新たな査読者に査読を依頼してさらに審査を行い、最終決定を行う。

## 5. その他

詳細は別途定める。

『文藝言語研究』 66巻 査読委員

青 柳 悦 子   秋 山   学   コリンズ クリスティン  
佐 野 隆 弥   澤 田 浩 子   廣 瀬 幸 生  
和 田 尚 明

# 編 集 後 記

つくば市の隣、旧・新治村に大畑という地区があります（現・土浦市）。その鷲神社で毎年8月15日に奉納される「からかさ万灯」は、江戸時代から伝わる五穀豊穡祈願の例祭で、国選択・茨城県無形民俗文化財に指定された仕掛け花火です。直径5m・高さ6mのからかさ（傘）状の仕掛けから滝のように滴り落ちる花火は、実に壮麗で圧巻です。

大学の「ミッション再定義」が喧しい昨今ですが、この『文芸・言語紀要』が、専攻のアイデンティティを証しする礎として継承されてゆくことを、切に願いたいものです。

（秋山 学）

## 文 藝 言 語 研 究 66

### 文 藝 篇

#### 目 次

『りぼん』における「コギャル」の受容と変容 ——藤井みほな「GALS!」を中心に .....	杉 本 章 吾 33
Turning the Screw of Immunology: Robert Louis Stevenson's "Strange Case of Dr. Jekyll and Mr.Hyde" .....	Herrad HESELHAUS 61
アレクサンドリアのクレメンス 『ストロマテイス』（『綴織』）第8巻 —全訳— .....	秋 山 学 87

---

### 文藝言語研究・言語篇（第66巻）

2014年10月31日発行

発 行 所 筑波大学大学院  
人文社会科学研究所 文芸・言語専攻

茨城県つくば市天王台1丁目1番地

電 話 (029)853-4340 (〒305-8571)

印 刷 所 筑波印刷情報サービスセンター協同組合

---

# ***STUDIES IN LANGUAGE AND LITERATURE***

## Language

### CONTENTS

A Study of Japanese Potential Expressions with Inanimate Subjects and Non-intentional Verbs .....	OE Motoki	1
The “Marginal Acceptability” of Noun Phrase Modification by an Adverb Clause .....	KANETANI Masaru	21
Les emplois modaux du futur antérieur .....	WATANABE Jun-ya	35
Clemente Alessandrino, <i>Gli Stromati</i> : libro V (traduzione giapponese; edizione riveduta) .....	AKIYAMA Manabu	57

2014

66

Doctoral Program in Literature and Linguistics

University of Tsukuba